

2022 文企広第 707 号
令和 4 年 10 月 19 日

文京区立根津小学校PTA
会長 伊藤 康 敬 様

文京区企画政策部
広報課長 日比谷 光輝



区立小学校各校PTAからの要望書について(回答)

先般いただきましたご意見、ご要望につきまして、下記のとおり回答いたします。貴重なご意見ありがとうございました。

記

1.校門スライドゲートの老朽化対応【新規】

動きが悪い、異常に重い場合があり、特に女性の保護者からクレームが出ております(別紙写真-1)。ゴミ詰まりについては定期的に職員の方に掃除をしていただいておりますので、問題の原因は老朽化によるものと思われます。新しいものと取り替えるなどの対応を要望いたします。

(回答)

スライドゲートの老朽化に伴う更新につきましては、大規模工事となりますので、現時点では実施の予定はありませんが、部分的な補修につきましては、状況を確認の上、少しでも動きやすくなるように、業者による補修工事を実施してまいります。

[教育推進部学務課]

2.玄関ひさしの拡張【新規】

玄関上部のひさしが小さいため、雨天の登校時、傘をたたむ子どもたちをカバー出来ず雨に濡れてしまいます(別紙写真-2)。拡張するなどの対応を要望いたします。

(回答)

庇の拡張につきましては、建築基準法の観点から非常に困難なため、現在のところ実施の予定はありません。

[教育推進部学務課]

3.玄関タイルの滑り止め防止【新規】

雨天時、タイルが滑りやすく、また傾斜になっているため非常に危険です。スクールガードの方からは、

子どもたちが滑って転倒しそうになるシーンを何度も見ているとの情報を、また、保護者の方も同様に滑って転びそうになったとの情報をいただいております。滑り止め工事であれば全面改修する必要も無く工期も短くできるかと思っておりますので、対応を要望いたします。

(回答)

玄関タイルの改修につきましては、学校と協議の上、対応を検討してまいります。

[教育推進部学務課]

4. 学びの教室を分割する工事の進捗について【継続】

児童数が増え、教室が不足しています。昨年度実施予定だった学びの教室を分割する工事が進んでおりません。学びの教室と算数の教室が同時に実施出来ず、算数を家庭科室で実施している状態です。家庭科室での実施では子どもたちも集中出来ず、指導に支障をきたしております。工事の計画、進捗状況をお示しください。

(回答)

学びの教室を分割する工事につきましては、学校と協議の上、今後実施する方向で検討してまいります。

[教育推進部学務課]

5. 職員室の拡張・設備改修【継続】

床面等の老朽化が著しいうえ、クラス数の増加により手狭になっています。特に床面については歩くときしむ音が鳴り、非常に気になります。また、什器の重さに耐えられるのか心配です。

教職員の環境改善は子どもの教育にも影響を与えるのではないのでしょうか。保護者として、改修対応を要望いたします。

(回答)

現在、児童の教育環境の整備を優先して行っているため、職員室の拡張につきましては、現時点で予定はありません。

[教育推進部学務課]

6. 4階教室の高温化対応【新規】

屋上日射の影響もあり、4階教室温度が非常に高くなっております。最低温度で冷房を稼働しておりますが、全く効いていません。子どもたちも授業に集中できず、日によっては安全とは言えない状況です。屋上の遮熱、断熱加工などの対応を要望いたします。

(回答)

屋上の環境整備については、対処法を含め、学校と協議の上、検討してまいります。

[教育推進部学務課]

7.校舎内雨漏りの補修【継続】

昨年、カバーの修繕による補修対応をしていただきましたが、その後も雨漏りが発生しております。バケツを置いて対応しておりますが、通路が狭くなり非常に危険です(別紙写真-1)。また、衛生上の問題もあるかと思えます。早急の補修を要望いたします。

(回答)

雨漏りの補修につきましては、一昨年度、該当箇所のエキスパンションジョイントのカバーの修繕による補修を実施しました。今後、原因と思われる事象を整理した上で、随時対応を検討してまいります。

[教育推進部学務課]

8.C屋上の設備改修【継続】

体育館上のC屋上の排水溝が床面ではなく壁面についており、水はけが悪く、降雨後は長期間、雨水が溜まって苔が生え、児童が転倒するなど、安全確保と教育活動での利用に支障をきたす状況です。昨年度の要望書へのご回答では、緊急性が高いものについては補修等の対応を検討とのことでしたが実際には対応していただいております。

C屋上は子どもたちが毎日利用しており、密になるのを避けるためにも必要な場所です。危険な状態にもかかわらず緊急性が高くないと判断した理由をお示しください。

(回答)

屋上シートの大きな破損箇所は見当たらなかったため、緊急性は低いものと判断しており、屋上シートの補修を実施する予定はありません。なお、雨が降った際などの水はけ改善のため、排水管の清掃を行ってまいります。

[教育推進部学務課]

9.プールへの通路、プールサイドへの日よけ設置【新規】

日光を遮る物がないため地面が熱くなりすぎて非常に危険です。また、ラッシュガードを許可していただいておりますが、日焼けがひどくなる子どももいます。学校からプールへの通路、プールサイドに日よけの設置を要望いたします。

(回答)

プールサイドにおける日除けにつきましては、現在のところ実施の予定はありませんが、運動会用

テントの予算措置を行っており、そのテントをプールの授業の際にご利用いただくことは可能です。

[教育推進部学務課]

10. プール更衣室の新設【新規】

児童数が増え、更衣室として利用できる教室がありません。そのため、教室内にカーテンで仕切りを作り、男女が同じ教室内で着替えを行っています。既に着替え中に児童の間でトラブルが発生しており、また、保護者からもこの対応についてクレームがでております。

プール横にあるポンプ室と畑の間のスペース(別紙写真-4)を利用し更衣室を設置することは可能と思われます。児童のプライバシーを守るためにも、早急に新設を要望いたします。

(回答)

現在、6年生は特別教室等を活用して、男女別で更衣を行っているとのことですので、他学年につきましても、学年の状況にあった対応を行うよう学校に申し伝えます。

[教育推進部学務課]

11. 体育館床板の張り替え【新規】

体育館の床板が滑ります。定期的にワックスを塗り対応していますが、一時しのぎにしかならない状況です。子どもたちが怪我無く安全に過ごせるためにも、対応を要望いたします。

(回答)

体育館の床板の劣化が激しい部分につきましては、部分的な補修で対応しております。部分補修で対応できなくなった場合には、全面改修を検討いたします。体育館の床板の全面張替えにつきましては、大規模な改修となりますので、現時点での予定はありません。

[教育推進部学務課]

12. 体育館入り口天井雨漏りの補修【新規】

体育館入り口天井部分で雨漏りによると思われるシミが発生しています(別紙写真-5)。管理室上部も同様です(別紙写真-6)。腐食による天井落下などの危険もあるため、早急に点検、対応を要望いたします。

(回答)

雨漏りが発生している箇所につきましては、場所を確認次第、随時、原因と思われる部分の補修を検討いたします。

[教育推進部学務課]

13. 校庭のゴムチップ舗装の全面改修【継続】

校庭のゴムチップ舗装に、老朽化による摩耗や塗装剥がれが生じています。児童の安全な活動にも支障をきたす状況のため、早急に全面改修を要望いたします。

昨年度の要望書へのご回答では、他の学校等と比較すると特別劣化が激しいという認識はない、状況を確認の上、随時部分的な補修の検討を行うとのご回答をいただきました。

授業中や運動会のリレーで転倒する子どもがいます。怪我をする子どももいます。劣化について、どういう基準で劣化が激しいという認識がないとご回答されたのでしょうか。他校と比較するのではなく、全速力で走ることが出来ない校庭で子どもたちを学ばせることに問題はないのでしょうか。転倒しないように気をつけて走るよう指導している現状に問題はないのでしょうか。リレーで一生懸命走ったにもかかわらず滑って転んでしまった子どもに何と声をかければ良いのでしょうか。この状況をどうお考えなのかをお示してください。

(回答)

校庭の全面改修につきましては、文の京総合戦略に基づき、各校の直近の改修年度や現状を総合的に考慮しつつ、計画的に実施しております。また、安全に支障のないよう部分的な補修につきましては、状況に応じて対応しております。

[教育推進部学務課]

14. プール北側の畑と北側の道路との境界の塀の補修【継続】

プール北側の児童が教育活動に使用する畑と北側の道路(通称:おぼけ階段)との境界の塀が仮設パネルのままです。この塀は、平成30年6月に発生した大阪府北部地震により、小学生がブロック塀の下敷きになり死亡した事故を受けて、区が安全点検調査の結果、既存の万年塀を撤去したあと応急に設置されたものです。

なお、昨年度の要望書へのご回答では、定期的な点検を行うとのことでした。点検の実施内容と結果、今後の対応計画をお示してください。

(回答)

当該箇所につきましては、触診・目視確認を行い、直ちに倒壊等の危険はないと判断しております。なお、狭小地及び工事が複雑であるため、施工方法について検討しており、引き続き安全確保に努めてまいります。

[教育推進部学務課]

15. プール北側の畑と東側のマンションとの境界の崖(擁壁)の改修【継続】

プール北側の児童が教育活動に使用する畑と東側のマンション(クリアセトル文京根津、文京区根津1丁目20番13号)との境界の崖が、令和元年9月に土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)に指定されました(区域番号:K097)。崖崩れは突発的に発生することが多く、教育活動中の児童や教職員が巻き込まれたり崖下のマンションに被害を及ぼしたりする危険があります。マンション住民の方々からも依頼が出ておりますので、崖の擁壁の早急の調査・改修を要望いたします。

なお、昨年度の要望書へのご回答では、定期的な点検を行うとのことでした。点検の実施内容と結果、今後の対応計画をお示してください。

(回答)

擁壁の調査につきましては、擁壁のひび割れ、ずれ、ふくらみ等擁壁構造を調査しております。その結果、大きな異状は見受けられなかったため工事の実施予定はありません。今後も定期的な点検を継続し、異常が見られた場合には適切に対応いたします。

[教育推進部学務課]

16. プール北側の畑と東側のマンションとの境界の斜面部分の草刈り【新規】

斜面部分は雑草やツタ生えるため、マンション側からクレームが出ております。対応せざるを得ないため職員が定期的に草むしりを行っていますが、高所でかつ勾配がきつく、非常に危険な作業となっております(別紙写真-7)。また、作業時に囲いをする事も出来ないため、道具の落下、刈った草がマンション側に風で飛ばされるなどして、トラブルも発生しております。校舎内倉庫にもツタが生えていますが、手の届かない部分については駆除ができておりません(別紙写真-8)。

職員が対応できるレベルの場所ではなく、職員が対応すべき内容ではありません。現在発生している問題ですので、早急に専門の業者に委託するなどの対応をしていただくか、もしくは斜面部分をコンクリートで吹き付けるなどの対応を要望いたします。

(回答)

草木の除去につきましては、学校の予算で対応可能なことから、学校にご相談ください。

[教育推進部学務課]

17. プール東側の階段と南側の国有地との間の塀と石垣の補修【継続】

プール東側の児童が使用する階段と南側の国有地(通称:弥生の森)との間の塀と石垣が老朽化し、目視でも塀の亀裂や石垣の変状が確認できます。この階段は隣接の根津幼稚園の幼児も使用するため、塀と石垣の早期の調査・補修を要望いたします。また、この国有地と南側の民地との境界の崖が令和元年9月に土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)に指定されました(区域番号:K098)。崖崩れは突発的に発生することが多く、教育活動中の児童や教職員が巻き込まれる危険があるため、併せて調査・整備を要望いたします。

なお、昨年度の要望書へのご回答では、定期的な点検を行うとのことでした。点検の実施内容と結果、今後の対応計画をお示しください。

(回答)

定期的な点検につきましては、今年度から、3年に1回の建築物定期点検に合わせて、擁壁の点検を実施する予定です。今後とも安全確保に努めてまいります。

[教育推進部学務課]

18.おむつ交換用ベビーシートの設置【継続】

災害発生時、体育館は避難所としての利用を想定し、根津地域では、定期的な避難所運営訓練などを実施しております。体育館1階にトイレはありますが、おむつ交換用ベビーシートがありません。早急の設置を要望いたします。

なお、昨年度の要望書へのご回答では、設置は必要なものとして認識しており教育委員会と協議することでした。協議の結果と今後の対応計画をお示ください。

(回答)

トイレ内へのおむつ交換用ベビーシートの設置について、教育委員会と協議いたしましたが、現時点では未定となっております。避難所でのおむつ交換は、一定程度のプライベート空間を確保する必要があるため、備蓄倉庫内のプライベートテント等をご活用いただく想定をしているところであり、引き続き、避難所としての質の向上に努めてまいります。

[危機管理室防災課]

19.エレベーターの設置【継続】

昨年度の要望書へのご回答では、大規模な工事を伴うことから、現時点で予定はないとのことでしたが、骨折した児童の対応で保護者、教職員が非常に苦勞しております。毎日肩を貸す、おんぶするなどして4階まで児童を上げています。また、避難所として利用する場合を考えると、高齢者が多いこの地域でエレベーターがなければ避難所として機能しないのではないのでしょうか。

これらの点について、エレベーターがない場合の対応をどのようにお考えなのかをお示ください。

(回答)

エレベーターの設置につきましては、学校改築・大規模改修の時に検討するため、現時点での予定はありません。なお、エレベーターがない場合には、教職員にサポートをお願いしています。

[教育推進部学務課]

また、避難所においては、1階の教室に車椅子での避難者の受入れを可能にするため、可搬式スロープ2本を配備いたしました。2階以上への移動が困難な方については、根津小学校避難所運営協議会と運用方法を検討するほか、二次的な避難所として定める近隣の区有施設の活用により、対応してまいります。

[危機管理室防災課]

20.地震、土砂災害に対する補強対策の対応状況について【新規】

校舎、体育館の耐震補強をさせていただいておりますが、どの程度の補強が完了しているのでしょうか。また、敷地内の土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の対応についても保護者から確認の要望が出ております。万全の状態なのか、それとも途中の状態なのか、対応の詳細をお示ください。

(回答)

根津小学校については耐震補強が完了しており、国の定める耐震性能が確保されていることを確認しております。

敷地内の当該区域につきましては、擁壁のひび割れ、ずれ、ふくらみ等擁壁構造を調査しており、異常は報告されておられません。今後も定期的な点検を行い、安全確保に努めてまいります。

[教育推進部学務課]